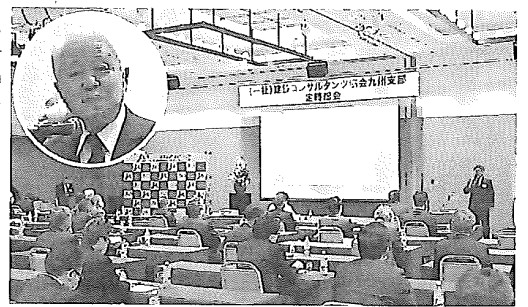


## 新支部長は田中清氏

建コン協九州支部総会

### 新規にDX対応検討



円内は田中新支部長

建設コンサルタツツ協会九州支部（福岡宏治支部長）は20日、2021年度定時総会をオリエンタルホテル福岡で開いた。新支部長には、田中清副支部長（第一復建代表取締役会長）が就任し、21年度運営方針の柱は

「社会インフラをつくる土木をやってきたことを誇らしく思う。土木を通じ、国民や会員企業・家族の夢と希望を実現できるように汗を流していく」と力を込めた。

前年度と同じ。会員の便益向上を目的に「DX（デジタルトランスフォーメーション）に対応したオンライン講習会等の拡充を図るための検討・活動」を新規に盛り込んだ。夢アイデア部会の事業では、夢アイデア20周年記念事業としてアーカイブ動画作成と祝賀会開催を計画している。

役員改選では、新支部長のほか、新副支部長に中川裕西日本技術開発参与土木本部部长が就いた。渡邊俊光副支部長（日本工営福岡支店長）は再任。支部理事は、熊本県担当の椎葉晃吉水野建設コンサルタツツ代表取締役と宮崎県担当の野尻周男晃和コンサルタツツ代表取締役が任期満了となり、中田慶一郎九州開発エンジニアリング取締役技術部長（熊本）と菊田真志フェニックスコンサルタツツ代表取締役（宮崎）が就任した。会員数は支社会社52社、本会社101社の計153社。関東支部の152社と肩を並べ、全国支部の中でトップクラスとなっている。